

吉見支店地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年3月8日

熊谷市長 富岡 清



記

1. 会合の対象とした区域
吉見支店

2. 会合の結果を取りまとめた年月日
平成31年3月6日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○ 経営体数

法人	0 経営体
個人	9 経営体
集落営農（任意組織）	1 組織
合計	10 経営体

○ 農地の集積面積

67.7ha（区域内の農地面積 371.4ha、集積率 18.2%）

4. 今後の地域農業の在り方

吉見地区は、用水組合が多く支払いが複雑化しており、今後どう管理していくのか不安がある。

課題として、120haある箕輪耕地のほ場均平化、地区外からの出耕作に来ている人への扱い、後継者不足などが挙げられ、対策が必要である。

地区内でも農業形態に違いがあり、地区を絞り込んでいけば集約できるほ場があるかもしれないため、今後、中間管理事業の実施を検討していく。